

平成30年度

仙台市ガス事業会計決算説明資料

(令和元年第3回定例会)

1. 決算の概況
2. 事業実績表
3. 予算決算比較表
4. 建設改良事業の概要

仙台市ガス局

## 1. 決算の概況

本市のガス事業は、ガス小売全面自由化により地域や業種の垣根を越えたエネルギー事業者間競争が活発化する中、都市ガス採用率の向上や販売量の拡大に取り組むとともに、ガス事業者として最大の責務である安定供給体制の向上及びガス事故の未然防止対策の強化に努めました。

事業実績につきましては、年度末の需要家戸数は 344,810 戸（都市ガス 343,301 戸、プロパンガス 1,509 戸）と、他エネルギーへの切替等により、前年度に比較して 138 戸の減となり、また、ガスの販売量は 315,859 千 $\text{m}^3$ （都市ガス 284,123 千 $\text{m}^3$ 、プロパンガス 461 千 $\text{m}^3$ 、液化天然ガス 31,275 千 $\text{m}^3$ ）で、都市ガスの販売量は 0.3% 増となったものの、液化天然ガスの販売量が減少したため、プロパンガスを含めたガスの販売量全体では、前年度に比較して 0.8% の減となりました。

収支の状況につきましては、収入の面では、原料費調整により販売単価が上昇したことでガス売上が増加し、収入全体では前年度に比較して 5.0% の増となりました。

一方、費用の面では、原料価格の上昇により売上原価が増加し、費用全体としても前年度に比較して 4.2% 増加したものの、差引 21 億 9 千 7 百万円の純利益（消費税及び地方消費税抜き）となりました。

設備投資につきましては、さらなる安定供給の確保を図るため、24 時間集中監視を行う供給監視システムの更新に着手するとともに、経年管の入替えを着実に推進するなど、総額 27 億 7 千 4 百万円の建設改良費を執行しました。

営業面につきましては、家庭用に関し、お客さま宅をはじめ住宅メーカーや不動産会社等への訪問巡回や機器販売店との連携による販売会において、お客さまのニーズに応じた提案を行い、新築時やリフォーム時に都市ガスを選択いただけるよう努めました。また、業務用に関し、機器の新設や更新等の時機を捉えてガス空調やコージェネレーションシステム等の導入提案を行うとともに、小中学校の空調について都市ガスの導入促進を図るなど、新規需要の獲得と他燃料への離脱防止に取り組みました。

以上が決算の概況であります。今後も、お客さまのニーズに丁寧に耳を傾けながら、安全・安心で安定的なガス供給による快適な暮らしと満足をお届けするとともに、事業環境や社会情勢の変化に的確に対応できるよう、事業の民営化について公募再開に向けた検討を推進し、お客さまに選ばれ続けるエネルギー事業者を目指してまいります。

## 2. 事業実績表

区 分	年 度	単 位	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	対前年度比較	
					増減 (△減) (A)-(B)	比率 (A)/(B)%
I	需要家総戸数	戸	344,810	344,948	△ 138	100.0
II	ガス総販売量	千m <sup>3</sup> *	315,859	318,315	△ 2,456	99.2
III	一般ガス事業					
1	期末需要家戸数	戸	343,301	343,440	△ 139	100.0
2	原料消費量					
	L N G	t	125,555	130,674	△ 5,119	96.1
	ブ タ ン	"	9,671	8,696	975	111.2
	天然ガス (41.86MJ/m <sup>3</sup> 換算)	千m <sup>3</sup> N	122,630	116,750	5,880	105.0
3	生産量	千m <sup>3</sup> *	287,540	286,023	1,517	100.5
4	販売量	千m <sup>3</sup> *	284,123	283,376	747	100.3
	家 庭 用	"	100,969	106,131	△ 5,162	95.1
	業 務 用	"	176,166	170,031	6,135	103.6
	卸 供 給	"	6,988	7,214	△ 226	96.9
5	1戸/1カ月当たり使用量	m <sup>3</sup> *	76.8	76.1	0.7	100.9
6	製造単価	円/m <sup>3</sup> *	64.50	59.17	5.33	109.0
7	販売単価	円/m <sup>3</sup> *	111.25	104.82	6.43	106.1
IV	附帯事業					
1	簡易ガス事業					
	① 期末需要家戸数	戸	1,509	1,508	1	100.1
	② 販売量	千m <sup>3</sup> *	461	491	△ 30	94.0
	(100.4652MJ/m <sup>3</sup> )	千m <sup>3</sup>	(207)	(220)	(△ 13)	-
	③ 1戸/1カ月当たり使用量	m <sup>3</sup>	12.5	13.0	△ 0.5	96.2
	(100.4652MJ/m <sup>3</sup> )					
	④ 販売単価 (100.4652MJ/m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	398.18	369.93	28.25	107.6
2	液化天然ガス販売事業					
	① 販売量	千m <sup>3</sup> *	31,275	34,448	△ 3,173	90.8
		t	(25,862)	(28,486)	(△ 2,624)	-
V	職員数 (管理者除く)	人	313	315	△ 2	99.4

(注) \*を付した単位の数値：45MJ/m<sup>3</sup>換算

### 3. 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平成30年度予算額					平成30年度 決算額(B)	増減(△減) (B)－(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	予備費 支出額	流用増減額	合計(A)		
事業収益	40,708,610	△ 1,335,550	0	0	39,373,060	38,658,010	△ 715,050
製品売上	35,658,316	△ 1,210,000	0	0	34,448,316	34,136,571	△ 311,745
営業雑益	1,707,119	△ 42,000	0	0	1,665,119	1,339,733	△ 325,386
附帯事業収益	2,488,472	△ 92,000	0	0	2,396,472	2,358,635	△ 37,837
営業外収益	851,463	0	0	0	851,463	779,480	△ 71,983
受取利息及び配当金	12,080	△ 2,900	0	0	9,180	9,959	779
他会計補助金	89,261	0	0	0	89,261	89,261	0
国庫補助金	0	2,900	0	0	2,900	2,900	0
長期前受金戻入	527,300	0	0	0	527,300	521,166	△ 6,134
その他営業外収益	222,822	0	0	0	222,822	156,194	△ 66,628
特別利益	3,240	8,450	0	0	11,690	43,591	31,901
固定資産売却益	0	8,450	0	0	8,450	8,930	480
過年度損益修正益	3,240	0	0	0	3,240	34,661	31,421
事業費	37,042,284	81,968	0	0	37,124,252	35,217,370	△ 1,906,882
営業費用	31,462,765	278,000	0	△ 85,682	31,655,083	30,246,384	△ 1,408,699
人件費	3,687,014	0	0	△ 9,769	3,677,245	3,323,505	△ 353,740
原料費	17,839,928	278,000	0	0	18,117,928	17,743,877	△ 374,051
減価償却費	4,151,383	0	0	0	4,151,383	4,057,202	△ 94,181
その他経費	5,784,440	0	0	△ 75,913	5,708,527	5,121,800	△ 586,727
その他営業費用	1,651,981	0	0	0	1,651,981	1,247,055	△ 404,926
附帯事業費	2,297,221	△ 96,000	0	12,287	2,213,508	2,171,357	△ 42,151
営業外費用	1,336,357	△ 115,685	0	66,900	1,287,572	1,286,467	△ 1,105
支払利息	629,938	△ 6,089	0	△ 9,000	614,849	614,370	△ 479
消費税及び地方消費税	612,363	△ 109,596	0	92,400	595,167	595,113	△ 54
その他営業外費用	94,056	0	0	△ 16,500	77,556	76,984	△ 572
特別損失	243,960	15,653	0	6,495	266,108	266,107	△ 1
固定資産売却損	0	9,653	0	3,421	13,074	13,074	0
過年度損益修正損	243,960	6,000	0	3,074	253,034	253,033	△ 1
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益 (税込み)	3,666,326	△ 1,417,518	-	-	2,248,808	3,440,640	1,191,832
当年度純損益 (税抜き)	2,336,378	△ 1,424,322	-	-	912,056	2,197,126	1,285,070
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 8,915,193	-	-	-	△ 8,915,193	△ 8,915,193	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 6,578,815	△ 1,424,322	-	-	△ 8,003,137	△ 6,718,067	1,285,070

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平成30年度予算額					平成30年度 決算額(B)	翌年 度 繰越額(C)	増減(△減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	前年度繰越額	合計(A)			
資本的収入	3,859,819	△ 525,145	0	990,800	4,325,474	1,570,455	1,086,000	△ 1,669,019
企業債	3,600,000	△ 400,000	0	990,800	4,190,800	1,500,000	1,086,000	△ 1,604,800
国庫補助金	12,540	△ 11,000	0	0	1,540	3,860	0	2,320
工事負担金	247,279	△ 139,000	0	0	108,279	40,575	0	△ 67,704
固定資産売却代金	0	24,855	0	0	24,855	26,020	0	1,165
資本的支出	8,840,468	△ 795,250	0	990,972	9,036,190	7,321,501	1,086,165	△ 628,524
建設改良費	3,980,830	△ 483,000	0	990,972	4,488,802	2,774,114	1,086,165	△ 628,523
製造設備	83,646	0	12,500	15,725	111,871	38,878	64,875	△ 8,118
供給設備	3,817,305	△ 483,000	△ 12,500	943,073	4,264,878	2,646,074	1,021,290	△ 597,514
業務設備	74,357	0	0	32,174	106,531	89,020	0	△ 17,511
附帯事業設備	5,522	0	0	0	5,522	142	0	△ 5,380
企業債償還金	4,859,638	△ 312,250	0	0	4,547,388	4,547,387	0	△ 1
差引	△ 4,980,649	270,105	0	△ 172	△ 4,710,716	△ 5,751,046	△ 165	△ 1,040,495

補てん財源	8,162,155	△ 1,452,981	0	73,405	6,782,579	7,793,151	80,456	1,091,028
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	274,544	△ 38,312	0	73,405	309,637	184,415	80,456	△ 44,766
損益勘定留保資金	3,762,845	9,653	0	0	3,772,498	3,623,222	0	△ 149,276
当年度純損益	2,336,378	△ 1,424,322	0	0	912,056	2,197,126	0	1,285,070
前年度繰越金	1,788,388	0	0	0	1,788,388	1,788,388	0	0
当年度末資金剰余額	3,181,506	△ 1,182,876	0	73,233	2,071,863	2,042,105	80,291	50,533

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

## ○ 資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (a)	事業規模 (※) (b)	資金不足 比率 (a)/(b)
0	34,010,141	—

※事業規模＝営業収益－受託工事収益 (消費税及び地方消費税抜き)

## 4. 建設改良事業の概要

(単位 千円)

事業名	平成30年度 事業費	主たる事業
製造設備整備	38,878	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物 港工場事務所棟給湯配管等更新工事</li> <li>・機械装置 港工場構内補修塗装工事ほか</li> </ul>
供給設備整備	2,646,074	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導管 国立仙台病院南線ガス中圧本管工事 吉成一丁目12番地外ガス低圧支管入替工事 燕沢一丁目地内ガス低圧本支管入替工事ほか</li> <li>・建物 供給管理棟機械制御用中央監視盤外更新工事ほか</li> <li>・構築物 仙台医療センター整圧器外構工事</li> <li>・機械装置 泉供給所外部電源装置設置工事ほか</li> <li>・ガスメーター ガスメーター MD40号ほか</li> <li>・工具器具備品 高濃度ガス検知器ほか</li> </ul>
業務設備整備	89,020	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物 技術センター南棟GHP更新工事ほか</li> <li>・車両運搬具 軽貨物自動車ほか</li> </ul>
附帯事業設備整備	142	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導管 供給管取出工事ほか</li> </ul>
計	2,774,114	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。